

エフエムさいき開局2周年特別企画

# ガレキとラジオ

Documentary of  
Minamisanriku Town

人生に、プロなんていない。



全員素人の小さなラジオ局。  
不器用だけど全力な、「再生」のドキュメンタリー。

ナレーション

役所 広司

主題歌

「トビラ」MONKEY MAJIK binylrecords

<日時>2013年2月8日(金) 18:00 開場 18:30 上映開始

<会場>佐伯文化会館大ホール

<入場料>チケット前売り・当日 1,500円

<お問合せ>エフエムさいき TEL: 0972-22-0763 E-mail: mail@saiki763.fm

主催: エフエムさいき 配給: アルゴ・ピクチャーズ 協力: 九州シネマエンタープライズ

この記録映画が、  
日本だけでなく、世界中に笑顔の輪を広げ、  
東北の復興の力になるよう祈ります。  
この企画に参加できて幸せです。



役所 広司 スペシャルサポーター / ナレーション

仙台に住む我々にとっても震災後にラジオが果たした役割は  
人と人をつなぐ生命線でした。本当に大きな被害を受けた中、  
“FMみなさん”の方々の前向きな活動、そして想いに胸を打たれました。  
ひとりでも多くの人がこの作品を見て、それぞれに“何か”を感じてくれる事が  
南三陸のみならず、東北の復興に繋がっていくと思います。

MONKEY MAJIK 主題歌

南三陸町のイベントに参加し、住民の方から沢山気付けて  
いただきました。この映画が一人でも多くの人に  
観てもらえますように!

はるな 愛 劇中イベントゲスト



## 家はない、経験もない。でも明日はある…はず!

東日本大震災から約2ヶ月、60%以上の世帯が罹災し8000名以上が避難生活を送ることになった  
宮城県の海沿いにある南三陸町に、災害ラジオ局「FMみなさん」は生まれました。  
体育館の隅でマイクに向かうのは、元・サラリーマンでリーガーの工藤さん、元・ダンブ選手でシングルファーザーの  
和泉さんをはじめ町内で暮らす男女9人。時給840円のれっきとした“お仕事”です。でもラジオ経験者はゼロ!  
生放送中に大事なコメントが流れなかったり、和泉さんに至っては反抗期の息子さんから  
「向いていない」と言い渡される始末……。とはいえクヨクヨしてもしょーがない。クリスマスにはモミの木で点灯式で  
町に光をともし、仮設だけど商店街も復活。慣れ親しんだ地元で暮らし続けるリスナーとともに、オンエアは日々続きます。  
年が明けて2012年。「FMみなさん」メンバーは、震災で結婚式を挙げられなかったカップルが記念写真を撮るバレンタイン  
イベントを企画します。はるな愛さんの出演も決定。被災地だからこそ楽しみが必要、この町にはまだ娯楽が足りない—。  
ところがある日、リーガーの工藤さんが失踪!? イベントはどうなる、そして彼らの運命は……?  
これはそんな海沿いの町の日常を、一年に渡って追った再生への記録です。かけがえのない人や思い出との別れは  
誰にもいつかおとずれるもの。その痛みを抱えながら、それでも生まれ育った土地で迷い、泣き、笑う  
ラジオクルーとリスナーの人生は、私たち自身の物語でもあるのです。



ナレーション: 役所広司 監督: 梅村太郎 原簿: 成 陽彰 撮影: 乾 裕人 編集: 田島 直子 主題歌: 「トビラ」MONKEY MAJIK binylrecords 音楽: 内山 聖  
制作: 株式会社ワンダーラボラトリー 企画・制作: 株式会社博報堂 株式会社博報堂プロダクツ 制作協力: 有限会社FOLCOM  
後援: 観光庁 宮城県 南三陸町 配給・宣伝: アルゴ・ピクチャーズ 2013年 / HD / カラー / 75分予定 ©映画「ガレキとラジオ」制作委員会

www.311movie.com

感動と勇気を呼び起こす、小さな町の人々の物語。

全国公開に先駆けて佐伯市での上映が決定!!  
『ひとりでも多くの人に見てもらいたい。』心温まるドキュメンタリーを是非ご覧下さい!